

災 平成24年南部町消防出初式
害のない一年を願う

1月8日、西伯小学校体育館において、平成24年南部町消防出初式が挙行されました。晴天に恵まれた中、町長、団長、来賓の方々からの日頃の消防活動への感謝と激励の言葉に、参加した公設消防団・自衛消防団団員217人は力強い敬礼で応えるとともに、今年一年の無火災を祈念しました。

式典終了後、すみれ保育園近くの法勝寺川河川敷で各団が見事な一斉放水を披露し、見ていた子どもたちから歓声が上がっていました。



一斉放水の様子



みんなでお餅をこねました！

今 ことぶき大学もちつき大会
年もいっしょにペタン、ペタン！

ひまわり保育園で1月12日、ことぶき大学(会見地区)と園児とのもちつき大会が開かれました。園児たちが「よいしょ～！よいしょ～！」と元気に掛け声をかけ、美味しいお餅がたくさんできました。できたお餅は、園児と一緒に給食としていただきました。「おいしい！」「おかわり！」など、お餅の出来も大好評！毎年恒例のもちつき大会、今年も盛大に行うことができました。

こちら振興協議会

あいみ富有の里

南さいはく

薪割り・薪ストーブ体験

12月4日、加工施設えぷろんで「薪割り体験in南部」を開催しました。これは南部町・鳥取大学連携事業の一環として、あいみ富有の里地域振興協議会・鳥取大学が共同主催したもので、薪の利用促進と薪ストーブ設置費用に係る町の補助制度活用促進、鳥取大学による地域貢献を目的に開催したものです。

当日は25名の参加があり「薪＝安全・安心で、地球温暖化防止に役立つ燃料を見直してみませんか？」をテーマに、鳥取大学農学部の日置教授の講演会と、実際に薪割り体験を行いました。

参加者は「薪ストーブは思ったより暖かい。薪割りも面白かった。条件が整えば導入を考えたい。」などと話しました。みなさんも地球温暖化防止のため、資源が豊富な薪利用について考えてみませんか。



薪割り体験の様子

しめ縄教室開催

12月25日、東長田青年の家で「しめ縄教室」を開催しました。昨年まで上長田支部と東長田支部は、別々に開催していましたが、参加者が少ないため今年は初めて合同開催となりました。

当日は雪の悪天候にもかかわらず、昨年より多い20名の参加がありました。日頃、あいさつを交わす程度の方もおられました。談笑をまじえながら、玄関しめが出来上がりました。参加された中には「初めてしめ縄教室に参加したが、上手にできて感激しました。是非、来年も参加したい。」と言われていました。公民館部では両支部の隔たりを無くし、各活動の合同開催を目指し、ふれあいの機会をつくって行きます。



最後に記念写真